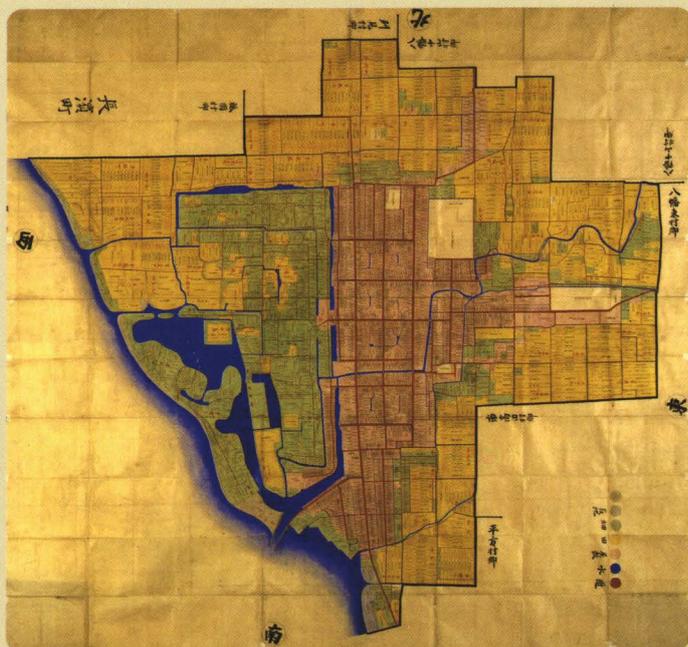


2011



# 国立歴史民俗博物館 研究報告

陶質土器の観点からみた初期須恵器の年代 金一圭

荒瀬豊の思想史研究 根津朝彦

古代宮都と郡山遺跡・多賀城 林部均

古墳出現期の炭素14年代測定

春成秀爾・小林謙一・坂本稔・今村峯雄・尾寄大真・藤尾慎一郎・西本豊弘

下野地域の後・終末期古墳の歴史的意義 広瀬和雄

日本古代『論語義疏』受容史初探 高田宗平

【研究ノート】

『本朝皇胤紹運録』写本の基礎的研究 小倉慈司

【資料紹介】

『出陣次第』小島道裕・マルクス・リュッターマン

【基盤研究：資料の高度歴史情報化と資料学的総合研究】

明治地籍図の集成的研究

青山宏夫・三河雅弘・川名禎・高橋一樹・田中聡・堀健彦・

河崎幸一・額田雅裕・木下晴一・櫻井成昭・岡村一幸

杉山晋作先生を送る 上野祥史

杉山晋作年譜・業績目録

安田常雄先生を送る 樋口雄彦

安田常雄年譜・業績目録

第163集

平成23年3月

Bulletin of  
the National Museum  
of Japanese History

**国立歴史民俗博物館  
研究報告  
第163集**

目次

陶質土器の観点からみた 初期須恵器の年代	金 一圭	1
荒瀬豊の思想史研究 ジャーナリズム批判の原理	根津朝彦	63
古代宮都と郡山遺跡・多賀城 古代宮都からみた地方官衙論序説	林部 均	99
古墳出現期の炭素14年代測定	春成秀爾・小林謙一・坂本 稔 今村峯雄・尾壽大真 藤尾慎一郎・西本豊弘	133
下野地域の後・終末期古墳の歴史的意義 6～7世紀・東国統治の一事例	広瀬和雄	177
日本古代『論語義疏』受容史初探	高田宗平	265
[研究ノート]		
『本朝皇胤紹運録』写本の基礎的研究	小倉慈司	293
[資料紹介]		
『出陣次第』 戦国時代の戦陣故実	小島道裕 マルクス・リュッターマン	313
[基盤研究：資料の高度歴史情報化と資料学的総合研究]		
明治地籍図の集成的研究	青山宏夫・三河雅弘・川名 禎 高橋一樹・田中 聡・堀 健彦 河崎幸一・額田雅裕 木下晴一・櫻井成昭 岡村一幸	343
杉山晋作先生を送る	上野祥史	243
杉山晋作年譜・業績目録		247
安田常雄先生を送る	樋口雄彦	251
安田常雄年譜・業績目録		253

Contents:

KIM Il-kyu	— The Perspective of Early Sueki Based on the Ceramic	1
NEZU Tomohiko	— Study of History of Ideas of ARASE Yutaka : Principle of Criticism of Journalism	63
HAYASHIBE Hitoshi	— Ancient Imperial Capital and Koriyama Site/Tagajo : Introduction to the Theory of Local Government Offices seen from the Ancient Imperial Capital	99
HARUNARI Hideji, KOBAYASHI Ken'ichi, SAKAMOTO Minoru, IMAMURA Mineo, OZAKI Hiromasa, FUJIO Shin'ichiro and NISHIMOTO Toyohiro	— Radiocarbon Dating the Appearance of Kofun	133
HIROSE Kazuo	— Historical Meaning of Ancient Tombs in Late Stage in Shimotsuke Area : A Case Example of the Rule of the Eastern Area in the 6th and 7th Centuries	177
TAKADA Sohei	— The History of Acceptance “Lunyu-yishu” in Ancient Japan	265
Research Notes		
OGURA Shigeji	— Basic Research on the Manuscripts of “ <i>Honcho-Koin-Jounroku</i> ” ( a Japanese Imperial Genealogy)	293
Research Materials		
KOJIMA Michihiro and Markus RÜTTERMANN	— “Shutsujin Shidai” : Battlecamp Customs and Manners in the Sengoku Period	313
Basic Research :		
General Study of Materials and Advanced Historical Information of Artifacts		
AOYAMA Hiro'ō, MIKAWA Masahiro, KAWANA Tadashi, TAKAHASHI Kazuki, TANAKA Satoshi, HORI Takehiko, KAWASAKI Koichi, NUKATA Masahiro, KINOSHITA Seiichi, SAKURAI Nariaki and OKAMURA Kazuyuki	— Research on Cadastral Maps of the Meiji Era	343
UENO Yoshifumi	— Farewell to Director General SUGIYAMA Shinsaku	243
	Chronology and Bibliography of SUGIYAMA Shinsaku	247
HIGUCHI Takehiko	— Farewell to Director General YASUDA Tsuneo	251
	Chronology and Bibliography of YASUDA Tsuneo	253

## 『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
  - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
  - 二 運営会議委員
  - 三 名誉教授
  - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
  - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
  - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
  - 七 その他博物館において適当と認めたる者
- 3 原稿を寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳か抄訳を付ける。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、800字以内の日本語要旨と400語程度の英語要旨を付けるものとする。また、5項目以内のキーワードを付ける。
- 7 寄稿する原稿の分量は40頁以内に収めること。その内、写真・図版等は論文表現のうへで必要最小限にとどめ、10頁をこえないこと。また、写真・図版等は掲載箇所を指示し、大きさを指定すること。カラー頁は原則として認めない。なお、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。

1頁あたりの構成：縦書 32字 27行 2段  
横書 44字 37行 1段

文字の大きさ : 13Q  
大きさの目安 : 版面 横 169mm × 縦 237.5mm (最大)
- 8 写真・図版等の掲載に関する許諾は寄稿者がとること。
- 9 寄稿の際は打ち出し原稿3部及びFD、CD等電子媒体1部を添付すること。
- 10 寄稿された原稿は、編集委員会において査読者を定め、審査のうへ、採否を決定する。
- 11 博物館で作成する抜刷は、100部までとする。
- 12 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 13 著作権は執筆者に帰属する。
- 14 編集著作権は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構に帰属する。
- 15 機関リポジトリ等への掲載は、研究報告の紙型を用いた場合は研究報告刊行から1年後以降に、また紙型を用いないデータのみの場合は、研究報告奥付日以降に初出を明記した上で掲載をすることができる。
- 16 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地  
国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

**〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕**

**館外委員**（五十音順）

今村 峯雄 国立歴史民俗博物館名誉教授  
小林 謙一 中央大学文学部  
高木 博志 京都大学人文科学研究所  
八木橋伸浩 玉川大学リベラルアーツ学部

**館内委員**

井原今朝男 歴史研究系（編集委員長）  
関沢まゆみ 民俗研究系  
永嶋正春 情報資料研究系  
広瀬和雄 考古研究系  
青山宏夫 歴史研究系（研究推進センター長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第163集



平成23年（2011）3月31日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所



大学共同利用機関法人  
人間文化研究機構

**国立歴史民俗博物館**

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123（代）

印刷・製本所



**株式会社ハシダテ**

〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港116-1 ☎043-243-3311（代）

〔装丁〕 中山銀士

# Bulletin of the National Museum of Japanese History

---

The Perspective of Early Sueki Based on the Ceramic  
KIM Il-kyu

Study of History of Ideas of ARASE Yutaka : Principle of Criticism of Journalism  
NEZU Tomohiko

Ancient Imperial Capital and Koriyama Site / Tagajo :  
Introduction to the Theory of Local Government Offices seen from the Ancient Imperial Capital  
HAYASHIBE Hitoshi

Radiocarbon Dating the Appearance of Kofun  
HARUNARI Hideji, KOBAYASHI Ken'ichi, SAKAMOTO Minoru, IMAMURA Mineo,  
OZAKI Hiromasa, FUJIO Shin'ichiro and NISHIMOTO Toyohiro

Historical Meaning of Ancient Tombs in Late Stage in Shimotsuke Area :  
A Case Example of the Rule of the Eastern Area in the 6th and 7th Centuries  
HIROSE Kazuo

The History of Acceptance "Lunyu-yishu" in Ancient Japan  
TAKADA Sohei

#### Research Notes

Basic Research on the Manuscripts of "*Honcho-Koin-Jounroku*" (a Japanese Imperial Genealogy)  
OGURA Shigeji

#### Research Materials

"Shutsujin Shidai" : Battlecamp Customs and Manners in the Sengoku Period  
KOJIMA Michihiro and Markus RÜTTERMANN

#### Basic Research : General Study of Materials and Advanced Historical Information of Artifacts

Research on Cadastral Maps of the Meiji Era  
AOYAMA Hiro'o, MIKAWA Masahiro, KAWANA Tadashi, TAKAHASHI Kazuki,  
TANAKA Satoshi, HORI Takehiko, KAWASAKI Koichi, NUKATA Masahiro,  
KINOSHITA Seiichi, SAKURAI Nariaki and OKAMURA Kazuyuki

Farewell to Director General SUGIYAMA Shinsaku  
UENO Yoshifumi

#### Chronology and Bibliography of SUGIYAMA Shinsaku

Farewell to Director General YASUDA Tsuneo  
HIGUCHI Takehiko

#### Chronology and Bibliography of YASUDA Tsuneo